

勿来工業高等学校



1 スクール・ミッション

高校の存在意義

校訓「自立」「努力」「責任」のもと、いわき地区の職業教育推進校として機械科、電気科、建築科、工業化学科を持つ工業科の専門高校

期待される社会的役割

工業教育の拠点校として、専門的な知識・技術の習得と進路希望に応じた多様な能力を身に付けた、地域産業を支える創造性豊かな職業人を育成する学校

目指すべき学校像

生徒の力を伸ばす学習指導や福島イノベーション人材育成実践事業※の成果を生かした探究活動に加え、工業を通じた地域との交流を通して、地域に根ざした学校づくりを推進する学校

※ 福島イノベーション人材育成実践事業とは、福島イノベーション・コースト構想を担う人材育成のため、高等学校において、大学・企業・自治体との連携や教育環境の整備によって、魅力あるプログラムを開発・実践する県の事業。

2 スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー（卒業までに、このような生徒を育てます。）

- （１）各科ではものづくり教育を大切にした上で、その特色に応じた資格取得を推進し、以下に示すこと等を中心に基礎的な知識と技術を身に付けた生徒を育てます。
 - ①機械科：機械設計・製図・工作等に関すること。
 - ②電気科：電気技術および電子技術などに関すること。
 - ③建築科：建築物の施工、および設計等に関すること。
 - ④工業化学科：物質や素材の製造・分析および環境等に関すること。
- （２）将来の夢に希望を持ち、社会で活躍できる能力を身に付けた生徒を育てます。
- （３）多様な個性を発揮し地域産業を支え、地域から愛される創造性豊かな生徒を育てます。
- （４）何事にも果敢にチャレンジし、自分の人生を切り拓くたくましさを持ち、粘り強く目標達成に努力する生徒を育てます。

カリキュラム・ポリシー（高校では、このような教育活動を行います。）

- （１）ICTを積極的に活用し、わかりやすい授業を展開します。
- （２）個性を尊重し、協働的で探究的な授業を展開します。
- （３）上級資格取得、各種大会やコンテストへの参加に対し、支援や指導を行います。
- （４）卒業生や地域社会などとの協働や連携を生かし、キャリア教育を充実させます。
- （５）進路希望を確実に達成させ、夢と希望が持てるような支援や指導を行います。

アドミッション・ポリシー（高校では、このような生徒を求めています。）

- （１）工業（機械・電気・建築・工業化学）の分野に興味・関心があり、専門的な知識・技術の習得や資格取得に励み、進路実現に意欲的に取り組む生徒を募集します。
- （２）自発的に課題に挑戦し、目標達成に向けて懸命に努力する生徒を募集します。
- （３）部活動や地域のクラブ活動等に意欲的に取り組んできた経験があり、入学後も学業と部活動を両立できる生徒を募集します。

3 学校のHP

<https://nakoso-th.fcs.ed.jp/>